

2018 年度 一般社団法人日本家族性腫瘍学会 評議員会 議事録

日 時：2018 年度 評議員会 2018 年 6 月 7 日（木） 18:00～19:00

会 場：神戸ファッションマート9階 コンベンションルーム2

定款第 5 章第 22 条により議長は理事長があたる

議 長：富田理事長

参加者数：33 名（委任状提出 22 名）

開催に先立ち、第 24 回学術集会 松原・田村智英子両会長より挨拶があった。

報告事項：

1. 菅野理事より 2017 年度事業報告・庶務報告があった。5 月末で会員数 1000 を超えた。
2. 各種委員会報告
 - ①菅野理事より総務委員会報告があった。
 - ②財務委員会（青木理事）：特になし
 - ③石川理事より将来検討委員会があった。
 - ④会則委員会（鈴木理事）：後の定款変更、細則案での審議となる。
 - ⑤田村和朗理事より専門医・FCC 制度委員会報告があった。
 - ⑥田村和朗理事より家族性腫瘍セミナー委員会報告があった。
 - ⑦石田理事より編集委員会報告があった。
 - ⑧三木理事より学術・教育委員会報告があった。
 - ⑨武田理事より倫理審査委員会報告があった。
 - ⑩大住理事よりガイドライン委員会報告があった。
 - ⑪大住理事より利益相反（COI）委員会報告があり、COI 申告が 1 年から 3 年に変更となった旨、説明があった。
 - ⑫松原理事より国際委員会報告があり、トラベルグラント 2 名が決定し、明日授賞式予定。
 - ⑬遺伝カウンセリング委員会（田村智英子理事）：特になし
 - ⑭村上理事より広報委員会報告があり、英語版ホームページの充実を進めたい旨説明があった。
 - ⑮菅野理事より GDB 委員会報告があった。
3. 第 23 回学術集會会計報告：櫻井第 23 回学術集會会長欠席の為、事務局代理にて会計報告を行い、承認された。学術集會会計については、今後、詳細書類の監査の有無について審議を進めていくこととした。

審議事項：

1. 2017 年会計報告・監査報告：青木理事、数間監事より 2017 年会計報告・監査報告があり、承認された。
2. 2018 年度予算について青木理事より説明があり、承認された。
3. 鈴木理事より一般社団法人日本家族性腫瘍学会定款改正新旧対照表について、資料提示・説明があり、承認された。
4. 鈴木理事より一般社団法人日本家族性腫瘍学会定款細則案について、資料提示・説明があり、細則の第 2 章第 2 条で年会費を記載しており、定款の第 8 条の（会費）の部分の「会費は理事会で立案し、評議員会の承認を得る」という部分につき、細則と抵触しないか。との質問があり、司法書士に確認をとることとした。施行後、その部分を明確にする方向で検討することとし、一旦定款細則については、承認され、施行することとした。

5. 鈴木理事より 一般社団法人日本家族性腫瘍学会理事選挙施行細則案について、資料提示、説明があり、資料の第2条につき、連番に誤植があるため、修正することで承認された。
6. 第25回(2019年)学術集会会長候補について昨年、最終承認のとれていなかった青木大輔先生、村上好恵先生の承認を得た。
7. 選挙結果報告・新理事承認が行われ、以下メンバーが承認された。
青木 大輔、赤木 究、石川 秀樹、石田 秀行、大住 省三、鈴木 眞一、田村 和朗、田村智英子、富田 尚裕、三木 義男(敬称略・50音順)

承認後、新理事会発足・第1回新理事会開催の為、新理事メンバー一旦退室

【新理事会審議】

1. 新理事長挨拶・理事会推薦理事・監事承認
新理事会により新理事長として富田尚裕先生が選出され、評議員会での承認を受けた。
また理事会推薦理事として、田中屋宏爾先生、玉木康博先生、川崎優子先生、
監事として、松原長秀先生、武田祐子先生の推薦があり、承認された。
2. 第26回(2020年)学術集会会長候補について互選があり、玉木康博先生、川崎優子先生が推薦され、承認を受けた。
3. 新評議員推薦について
下記4名の新評議員推薦があり、審議の結果、承認された。
大竹 徹先生(福島県立医科大学)、高木 潤子先生(愛知医科大学)、
永坂 岳司先生(川崎医科大学)、須藤 剛先生(山形県立中央病院)
4. その他
 - ・専門医試験についてホームページに先着順とあったが、公平性に欠けるのではないかとの意見があり、原則応募者は全員受け入れの形とし、ホームページでの案内の(先着順)は削除することとした。
 - ・石川理事より、厚生労働省の難病研究班での診療ガイドラインを学会で共同作業中である旨、報告があった。